

2020年11月5日

各 位

会 社 名 株式会社A D E K A
代表者名 代表取締役社長 城詰 秀尊
(コード：4401、東証第1部)
問合せ先 法務・広報部長 小八重 文武
(TEL. 03-4455-2803)

当社連結子会社における「業績予想の修正」に関するお知らせ

本日、当社の連結子会社である日本農薬株式会社が添付資料の通り発表しましたので、お知らせいたします。

なお、今回の修正を含め、当社の2021年3月期 第2四半期(2020年4月1日～2020年9月30日)の連結業績予想を上方修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

<添付資料>

「業績予想の修正に関するお知らせ」

(2020年11月5日付の日本農薬株式会社公表資料)

以 上



2020年11月5日

各位

会社名 日本農薬株式会社
 代表者名 代表取締役社長 友井 洋介
 (コード: 4997、東証第1部)
 問合せ先 管理本部総務・法務部長 永井 統尋
 (TEL. 03-6361-1400)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年8月11日に公表した2021年3月期第2四半期(累計)および通期の連結業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年4月1日~2020年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	27,000	300	△200	200	2円54銭
今回発表予想(B)	29,000	1,500	1,000	1,200	15円25銭
増減額(B-A)	2,000	1,200	1,200	1,000	
増減率(%)	7.4	400.0	—	500.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2 四半期)	—	—	—	—	—

(注)当社は、2019年12月20日開催の第120回定時株主総会で「定款一部変更の件」が承認されたことを受け、決算期を9月30日から3月31日に変更いたしました。従いまして、2020年3月期は6カ月間です。これに伴い、比較対象となる2020年3月期第2四半期連結財務諸表を作成していないため、前期実績については記載しておりません。

2. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日~2021年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	65,300	3,000	2,400	1,800	22円85銭
今回発表予想(B)	67,100	3,700	2,800	2,000	25円41銭
増減額(B-A)	1,800	700	400	200	
増減率(%)	2.8	23.3	16.7	11.1	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	35,674	4,005	4,004	1,477	18円75銭

(注)当社は、2019年12月20日開催の第120回定時株主総会で「定款一部変更の件」が承認されたことを受け、決算期を9月30日から3月31日に変更いたしました。従いまして、2020年3月期は6カ月間です。

3. 修正の理由

(1) 2021年3月期第2四半期(累計)

海外農薬販売において、新型コロナウイルス感染症拡大による流通への影響懸念から荷動きが早まりました。加えて、欧州およびインドなどの地域で販売が伸長しました。これらの結果、売上高は当初の予想を上回る見込みであります。

利益面においては、上記売上高の増加に加え、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴う研究開発費等一部経費計上の下期ずれ込みにより、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益が当初の予想を上回る見込みであります。

(2) 2021年3月期通期

海外農薬販売において、ブラジルで競争激化の影響から連結子会社の **Sipcam Nichino Brasil S.A.** の販売が当初予想を下回るものの欧州およびインドなどの地域で販売が当初予想を上回る見込みであります。これらの結果、売上高は当初の予想を上回る見込みであります。

利益面においても、上記売上高の増加により、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益が当初の予想を上回る見込みであります。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上